

# 悠 悠

第 20 号

発行責任者／海老原隆行

編集委員／松田ひとみ

高松 香織

前沢 尚志

渡辺 昌彦

(題字：枝 重平 様)

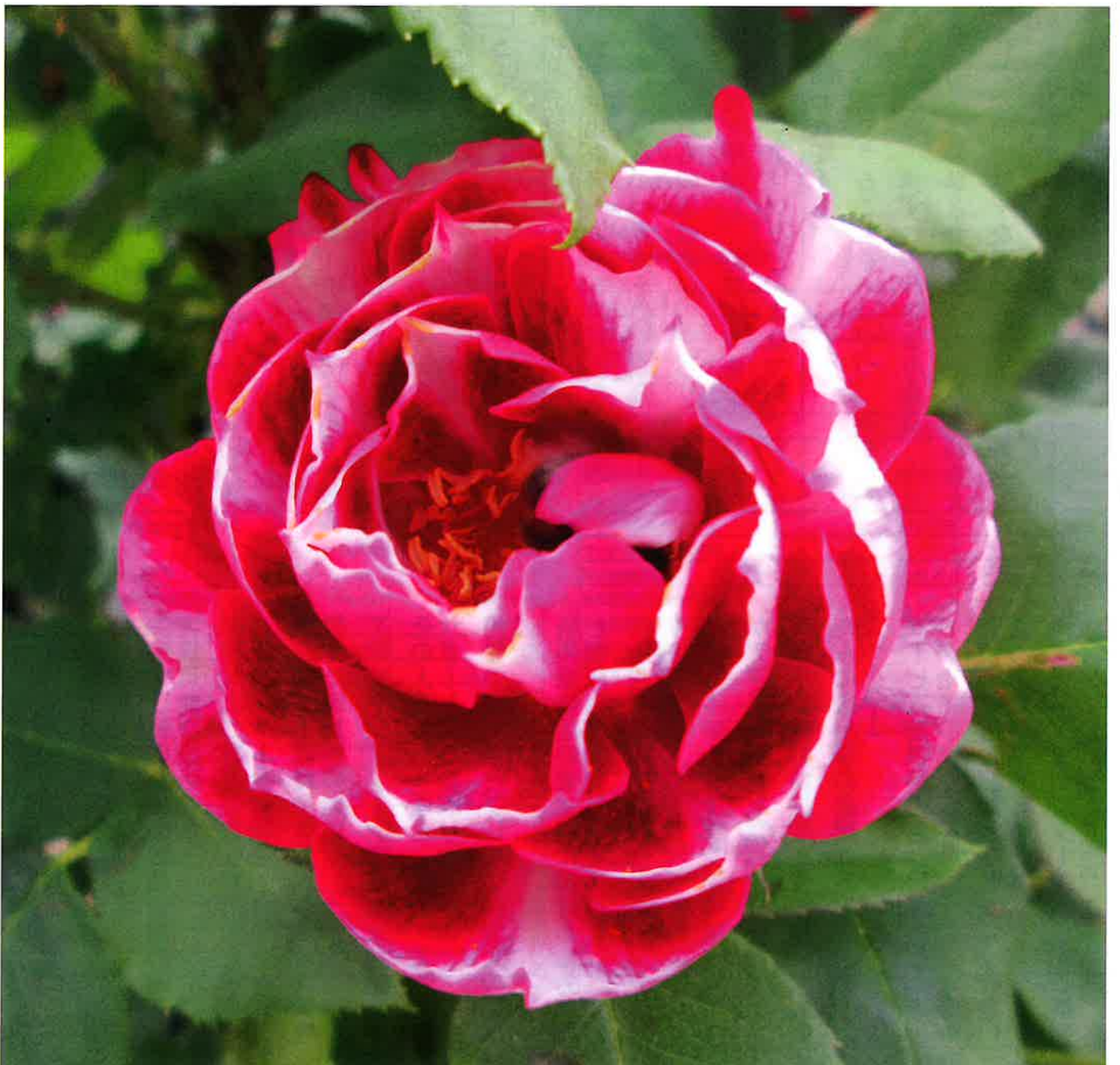
令和 6 年 7 月 1 日発行

〒309-1117

茨城県筑西市向川澄98-1

TEL.0296-57-7268

E-mail:koukouen@kohtokukai.jp



(香りは強く美しい大輪花 バロンジロードゥラン)

# 令和六年度 事業計画

## ◆事業活動の基本理念

### —相手の立場に立つ—

特別養護老人ホーム恒幸園スタッフは、利用者の立場に立って物事を考え、誠実に全力で日々の職務を遂行することを誓います。

## ◆運営方針

統括施設長 海老原 隆行

### —個人の尊厳の保持と

### 意思を尊重し人の暮らしを

### 育む住まいを目指す—

人生一〇〇年時代、もう「介護」は他人事ではありませんが、常時満床は、もはや遠い昔のことであり、コロナ渦を経験した今、有効待機者が減少している事実に憤慨してはいけません。理由のひとつに、二〇一五年特養入所条件が要介護③以上に変更したことが大きく影響している。だとしても、

現在進行形である稼働率低下の意味が、どれだけ地域に必要とされ、信頼されているかの指標になるなら、とつくにモチベーションは崩れ落ちている。地域の実情に合った切れ目ないサービス事業を提供している事だけは、断固主張できる。全力投球で、「挽回」の年度としたい。

どちらかと言えば、介護現場を取り仕切る役割を優先するよりは、組織全体の「収支」に再注目し、財務分析や改善システムを専門にやることを自分への喫緊の課題としたい。

福祉分野は、強いインパクトで、急速なデジタル化や自然災害への対応などに取り囲まれているが、意表を突く頭脳プレーで乗り切れるものではない。ズバリ、空床や職員不足を解消し、経費の見直し、業務のブラッシュアップなど、本気で向き合う覚悟が問われてくる。

本当にできることを一つずつ、本当にやれることを一歩ずつ、昨日より今日、今日より明日へのひとつひとつの積み重ねを大切にしたい。様々な課題を、未来に残さないよう、この一年、できる限り最善の結果を出していきたい。

## ◆重点目標

- ※徹底した経営状況（利用実績・収支・コスト）の把握と分析
- ※稼働率UPのための数値管理の明確化と実現可能な指示
- ※組織対応の重要性を盛り込んだハラメント全体研修
- ※モンスタ―職員やメンタルヘルス問題を抱えた職員への対応
- ※丁寧なグレーゾーンの虐待未然防止策
- ※その人らしい「逝き（生き）方」をサポートする看取りケア
- ※施設の方向性とブレない各個人の目標設定
- ※新興感染症の発生時における協力病院と嘱託医との取り決め事項
- ※利用回数増の提案強化とキャンセル時の振替利用の促進（デイ）
- ※リニューアルオープン法の実施（デイ）
- ※ケアマネと「なじみの関係」の構築（デイ）
- ※天候不良時の負担や不安の解決策（デイ）
- ※たんの吸引等の必要な重度者対応（ヘルパー）
- ※サービス提供時の声かけ接遇基本の学びのセッション（ヘルパー）
- ※苦情の対応と記録及び苦情にならないための情報共有ミーティング（ヘルパー）
- ※地域包括支援センターが実践する事例検討会への参加（居宅）

# 直接面会で笑顔満開

生活相談課長 船橋 浩二

令和五年十月十六日より面会の制限を一部緩和し、対面での面会を始めました。

元々はご利用者様の居室にて制限のない面会を行っていましたが、新型コロナウイルス発生以降は窓越しにてタブレットを使ったオンライン面会を行ってまいりました。

対面での面会は地域交流スペースの喫茶室内で、人数二名まで時間を十五分に制限させて頂いて実施しております。握手等のふれ合いを可能とした形での面会とし、顔色や表情を見てお話をすることで、「元氣そうで良かった」「顔色も良く安心した」など、様子が伝わり、ご家族からも「体に触れられて、すぐ横で声を聞けることが一番うれしい」とうれしそうに話していました。

また、ご家族へ近況を伝えるスタッフは、「ご利用者様の命と健康を守りたい、でも笑顔になってほしいと考えている中で、実施できてとてもうれしい」や、「オンライン窓越しで会うのとはご利用者様の顔色が全然違う、家族の存在は大きいですね」と実感した様子で話しています。

今後は、居室にて自由に面会できれば良いと考えておりますが、県西地区の特養においても一部制限を設けた形での面会を実施しているのが実情です。ご利用者様の命を守ることも、家族とのふれあいもどちらも大切なことなので、状況に合わせた最善の形の面会にしていきたいと思えます。



ご家族様と  
直接お会いできて  
とてもうれしそうです♪



(長女・次男様)  
コロナ流行以来久しぶりに顔をみられたので  
安心しました。

# ちくせい花火大会2023

わあ〜



# 敬老会 ~4年ぶりの開催~

素敵な歌をありがとう



# 季節のイベント盛りだくさん!!

みて〜  
願い事  
書いたよ



えい!  
割れた!



キレイ  
でしょ?



イタズラ  
するぞ〜!



良い1年に  
なりますように



ステキな  
雛人形だね



凧できた〜!



# 変わるもの・変わらぬもの

ショートステイ

生活相談課長補佐 真崎 克寿

新型コロナウイルスの感染症上の位置付けが『五類』に移行して一年が過ぎ、恒幸園にも元気に飛び回るツバメの姿が見られる季節となりました。

世間では制限緩和も進み、コロナ禍前の日常に戻りつつある中、同時に『重症化しやすい高齢者への対応は慎重に：』と、感染対策は続いており、変わりゆく対応や環境に反し、私たちの警戒や危機感はずっと継続しています。

ツバメは幸せを運ぶ縁起の良い渡り鳥だと言われています。ご利用者様と、リビングの窓から見えるツバメの姿を眺めながら『可愛いね：』と、ホッコリと過ごせる幸せな時間。そんな些細な当たり前の幸せ(日常)を守る：という私の責務も、現在も変わらず継続中です。



# 楽しみある時間を届けたい

デイサービスセンター

生活相談主任 代田 美浩

今年四月より相談員に任命されました。これまでの経験を活かし、ご利用者様に「恒幸園は楽しいね」と言ってもらえるよう努めていきます。

様々なご利用者様の状況を把握し、介護度別のレクを取り入れ、道具なしでできるゲームや頭を使う脳トレを実施し、面白く盛り上げてまいります。同時に声かけや進行の仕方など、知識や技術を高めていきたいと思えます。理学療法士(P.T)の指導のもと、個別リハビリをめざし、ADLの向上に取り組みますので、是非、ご利用下さい。



# かぼちやのおかげ月

ヘルパーステーション ケアワーカー 渡辺 順子

当事業所を長年ご利用いただいている方との話です。家庭菜園を毎年楽しまれ、きゅうり・なすなど数種類の野菜を育て収穫。ヘルパーも訪問時に生育の様子を見たり、収穫した野菜を調理したりと、一緒に楽しんでいました。ここ数年、体力低下に伴い家庭菜園は出来ず、畑が気になるご利用者様とヘルパー。

ある日の訪問時に、購入した野菜を使い料理をし、畑に生ごみを埋めました。その日は、かぼちや煮だったとか。

しばらく経つと、そこから何ともカワイイ芽が出て、すくすく育ち立派なかぼちやを何個も収穫することが出来たのです。そこから「今年もやるぞ」と家庭菜園を再開。今年もかぼちやが収穫できるように、美味しく育てたいと、いろいろと探して見ました。

再開。今年もかぼちやが収穫できるように、美味しく育てたいと、いろいろと探して見ました。何気なく埋めた種から収穫したことで、生活に張りが出て、その表情をみるだけでもヘルパーとしても嬉しいです。



今年も美味しいかぼちやに出会えますように。

# 安心への想い

居宅介護支援事業所 介護支援専門員 瀬畑 直樹

最近、色々な物が値上がりしたというニュースを多く目にします。介護保険が始まった当時は個人負担も全員一割でしたが、今は所得により一〜三割と負担が増えました。

今年四月に介護保険の改定があり、ケアマネジャーはより質の高いケアマネジメントを求められます。改定の内容をしっかりと把握すると共に、各種研修を通して今まで以上に専門性を高め、ご利用者様やご家族の暮らしを守り安心して生活できる環境を整えていきます。

福祉用具の購入は十万円、住宅改修は二十万円まで補助を受けて費用を安く済ませる事が出来ますが、購入する前・改修する前の事前申請が必要です。市で行っているシルバーカー購入時の補助や配食サービス、万一に備え救急医療情報キット等、暮らしを支える制度も多くあります。

介護にお困りの時には是非、恒幸園居宅介護支援事業所に御相談下さい。



# 社会福祉法人 恒徳会 合算貸借対照表

令和6年3月31日現在

資 産 の 部

科 目	法人合算	恒幸圏拠点区分
流 動 資 産	1,261,812,696	108,253,808
基 本 財 産	1,020,658,593	513,490,994
その他の固定資産	158,298,153	34,493,592
資 産 の 部 合 計	2,440,769,442	656,238,394

負 債 の 部

科 目	法人合算	恒幸圏拠点区分
流 動 負 債	104,920,098	27,905,677
固 定 負 債	88,396,998	24,394,180
負 債 の 部 合 計	193,317,096	52,299,857
基 本 金	210,745,297	78,087,000
国庫補助金等特別積立金	318,171,806	123,587,144
その他の積立金	20,750,000	0
次期繰越活動収支差額	1,697,785,243	402,264,393
純財産の部合計	2,247,452,346	603,938,537
負債及び純財産の部合計	2,440,769,442	656,238,394

社会福祉法人 恒徳会 合算資金収支計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

勘定科目	法人合算	恒幸圏拠点区分
介護保険事業収入	326,142,915	326,142,915
就労支援事業収入	12,054,018	0
障害福祉サービス等事業収入	797,752,187	0
借入金利息補助金収入	0	0
経常経費寄付金収入	1,550,000	0
経常経費補助金収入	0	0
受取利息配当金収入	412,893	141,840
その他の収入	9,582,437	2,413,992
事業活動収入計	1,147,494,450	328,698,747
人件費支出	789,794,258	269,018,392
事業費支出	146,356,374	42,576,973
事務費支出	153,779,626	38,913,105
就労支援事業支出	12,688,562	0
支払利息支出	0	0
その他の支出	9,975,720	2,577,000
事業活動支出計	1,112,594,540	353,085,470
事業活動資金収支差額	34,899,910	△ 24,386,723
施設整備等補助金収入	0	0
施設整備等寄付金収入	0	0
設備資金借入金収入	0	0
固定資産売却収入	0	0
その他の施設整備等による収入	0	0
施設整備等収入計	0	0
設備資金借入金現金償還金支出	0	0
固定資産取得支出	11,932,790	176,000
固定資産除却・廃棄支出	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	9,623,146	2,838,144
その他の施設整備等による支出	0	0
施設整備等支出計	21,555,936	3,014,144
施設整備等資金収支差額	△ 21,555,936	△ 3,014,144
長期運営資金借入金収入	0	0
拠点区分間繰入金収入	0	0
積立資産取崩収入	10,216,280	2,632,210
過年度修正による収入	2,439,100	0
その他の活動収入計	12,655,380	2,632,210
長期貸付金支出	0	0
拠点区分間繰入金支出	0	0
積立資産支出	11,609,230	1,597,280
その他の活動による支出	0	0
その他の活動支出計	11,609,230	1,597,280
その他の活動資金収支差額	1,046,150	1,034,930
予備費支出	0	0
当期資金収支差額合計	14,390,124	△ 26,365,937
前期末支払資金残高	1,198,819,242	123,563,092
当期末支払資金残高	1,213,209,366	97,197,155

社会福祉法人 恒徳会 合算事業活動計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

勘定科目	法人合算	恒幸圏拠点区分
介護保険事業収益	326,142,915	326,142,915
就労支援事業収益	12,054,018	0
障害福祉サービス等事業収益	797,752,187	0
経常経費寄付金収益	1,550,000	0
経常経費補助金収益	0	0
その他の収益	0	0
サービス活動収益計	1,137,499,120	326,142,915
人件費	789,937,208	267,983,462
事業費	146,356,374	42,576,973
事務費	153,779,626	38,913,105
就労支援事業費用	12,688,562	0
利用者負担軽減額	0	0
減価償却費	82,901,872	29,033,596
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 26,454,955	△ 6,865,949
その他の費用	0	0
サービス活動費用計	1,159,208,687	371,641,187
サービス活動増減差額	△ 21,709,567	△ 45,498,272
借入金利息補助金収益	0	0
受取利息配当金収益	412,893	141,840
その他のサービス活動外収益	9,582,437	2,413,992
サービス活動外収益計	9,995,330	2,555,832
支払利息	0	0
その他のサービス活動外費用	9,975,720	2,577,000
サービス活動外費用計	9,975,720	2,577,000
サービス活動外増減差額	19,610	△ 21,168
経常増減差額	△ 21,689,957	△ 45,519,440
施設整備等補助金収益	0	0
拠点区分間繰入金収益	0	0
固定資産受増額	0	0
固定資産売却益	0	0
過年度損益修正益	2,439,100	0
特別収益計	2,439,100	0
基本金組入額	0	0
固定資産売却損・処分損	25	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0
拠点区分間繰入金費用	0	0
その他の特別損失	0	0
特別費用計	25	0
特別増減差額	2,439,075	0
当期活動増減差額	△ 19,250,882	△ 45,519,440
前期繰越活動増減差額	1,718,286,125	447,783,833
当期末繰越活動増減差額	1,699,035,243	402,264,393
基本金取崩額	0	0
その他の積立金取崩額	5,500,000	0
その他の積立金積立額	6,750,000	0
次期繰越活動増減差額	1,697,785,243	402,264,393

# 笑顔あふれて幸せいっぱい

医務・看護課

看護主任 小野塚 真弓

昨年より感染対策を実施しながら、少しずつではありますが、各ユニット行事・敬老会の開催・直接面会も出来るようになりました。

桜の木の下で「春だね」と季節を感じ自然と笑顔になり、昔を思い出して久しぶりに大きな声で歌い笑顔にもなり、その中でも直接面会の時は皆さん満開の笑顔で笑い声が喫茶室に響き渡り、ご家族様の安心された表情も戻ってきました。

忙しい毎日ですが一瞬立ち止まり、ホッと一息ついて笑顔の花を咲かせましょう。笑顔は周りの人を幸せにする心の薬です。



# 昔話に花が咲く

栄養課

栄養士 山口 絵美



コロナウイルスが五類になり、施設では面会や行事等が行われ、利用者様の笑顔が増えました。

デイサービスでの手作りおやつでは、作りながら「昔は私もよくおやつを作ったものだよ」と口を揃えて話しが弾み、次から次へと笑顔の花が咲きます。育てていた野菜、花の話を嬉しそうに話している姿を見ていると私も笑顔になります。日々の食事や行事での利用者様との会話を通し、美味しく笑顔溢れる食事の提供に努めていきたいと思えます。

# 新入職員紹介

たんぼぼ・あじさい

ケアワーカー 尾見 明彦



はじめまして、尾見明彦です。入社して三ヶ月が経ちました。右も左もわからないですが、先輩職員の指導のもと仕事を少しずつ覚えていきます。

今のマイブームは、スポーツをテレビで観る事です。特に、野球・ゴルフ・サッカーが好きです。

こんな私ですが、ご利用者様がより良い生活を送れるようにサポートしていきたいと思えます。

# 編集後記

日ごとに暑さが増し、夏本番がきました。新型コロナウイルスが感染症法上の五類に移行され一年が経ち、恒幸園では面会を窓越しから対面に緩和されました。ご家族、ご利用者様ともに満面の笑顔で満開されています。時には大粒の涙を流すご家族もありました。私ももらい泣きをしてしまいました。

高齢者は、感染症にかかってしまうと重症化しやすい為、今後もマスクの着用・消毒の実施・時間制限での面会を実施していきます。ご理解ご協力をお願い致します。

(松田ひとみ)